

# ブルサ大市ニルフェル市日本庭園

2014年5月30日  
在イスタンブール総領事館

## 日本庭園建設の経緯

愛知県東海市の姉妹都市であるブルサ大市ニルフェル市には、2010年「トルコにおける日本年」が開催された年に完成したすばらしい日本庭園があります。現地調達による木材、瓦、石など限られた資材と条件の下で設計・建設されたものですが、閑静な住宅街に囲まれた一角で、周囲の環境に溶け込んで調和しています。5000平米を超える大きな敷地に、茶室（睡蓮亭）、東屋、池、遊歩道が整備され、ニルフェル市民をはじめ訪れる人々の憩いの場所となっています。

この日本庭園は、2009年に来日したニルフェル市職員シリンさんが、姉妹都市である東海市での研修期間中に、日本建築や庭園様式などについて猛勉強した結果実現したもので、2010年10月16日、ニルフェル市からはボズベイ市長、山田東海市副市長、井上市議会議長をはじめ東海市民からなる訪問団28名の出席の下、盛大に完成式典が行われました。

また、同庭園には、日本年事業の一つである「さくらプロジェクト」の一環として、両市の友好と友情を記念して桜（神代曙桜50本、花笠桜20本）の植樹が行われました。

## 日本庭園の概略

場所：ブルサ大市ニルフェル市チャムルジャ地区

敷地面積：5136㎡

庭園内施設：茶室（睡蓮亭）、東屋、池、遊歩道





日本庭園正面



池と東屋、茶室



茶室「睡蓮亭」



全景